

## 社会デザイン研究科学位授与方針

### ■博士課程前期課程

博士課程前期課程は、本課程を修了する者が修得すべき知識及び能力を以下の通り定める。

#### 修士(社会デザイン学)

本課程に2年(4学期)以上在学し、所定の単位を修得し、かつ研究指導を受けた上、修士論文又は研究報告書のいずれかを提出して、その審査および最終試験に合格した者には、本課程を修了するために必要な、以下1~3の知識及び能力が修得されたものと認め、修士の学位を授与する。

1. 21世紀の市民社会の円滑な運営にとって必要とされる社会組織の理念と経営理論、グローバル・リスクガバナンス(防災危機管理、平和研究)に関する学問的かつ実践的な専門知識。
2. 社会組織理論、コミュニティデザイン学、グローバル・リスクガバナンス(防災危機管理、平和研究)の分野の横断的な知識を持ち、学際的・統合的な「社会デザイン」を構想する力。
3. 真に共生的な社会を創生するために必要な理念・知識・技術・人権意識に裏付けられた社会デザイナー及び高度専門職業人として実践する力。

#### 修士(公共・社会デザイン学)

本課程に2年(4学期)以上在学し、所定の単位を修得し、かつ研究指導を受けた上、修士論文を提出して、その審査および最終試験に合格した者には、本課程を修了するために必要な、以下1~3の知識及び能力が修得されたものと認め、修士の学位を授与する。

1. 真に共生的な社会を創生するために必要な理念・知識・技術・人権意識に裏付けられた高度専門職業人として実践する力。
2. 2016-2030年の国際社会の目標である、持続可能な開発目標(SDGs)を基軸に、社会に顕在・内在する諸課題を公共政策や市民社会との協働を通じて解決する能力。
3. 21世紀の市民社会の円滑な運営にとって必要とされる人間の安全保障、社会開発、ジェンダー、災害リスク管理、その他の持続可能な開発目標(SDGs)に関する学問的かつ実践的な専門知識。

### ■博士課程後期課程

#### 博士(社会デザイン学)

博士課程後期課程は、本課程を修了する者が修得すべき知識及び能力を以下の通り定める。本課程に3年(6学期)以上在学し、所定の単位を修得しかつ研究指導を受けた上、博士学位申請論文を提出し、その審査及び最終試験に合格した者には、以下1~3の知識及び能力が修得されたものと認め、博士の学位を授与する。

1. 21世紀の市民社会の円滑な運営にとって必要とされる社会組織の理念と経営理論、グローバル・リスクガバナンス(防災危機管理、平和研究)に関する専門的・理論的知識。
2. 社会組織理論、コミュニティデザイン学、グローバル・リスクガバナンス(防災危機管理、平和

研究)の分野の横断的な知識を有し、学際的・統合的な「社会デザイン」研究を行う能力。

3. 真に共生的な社会を創生するために必要な理念・知識・技術・人権意識に裏付けられた社会デザイナー及び高度専門職業人としての知識を備えた学術的論文を執筆する能力。